

A群ベータ溶血連鎖球菌抗原キット

# イムノエース<sup>®</sup> Strep A



植毛タイプのスワブを採用

※プレートの写真は陽性例です。



## ブラックラインでくっきり判定

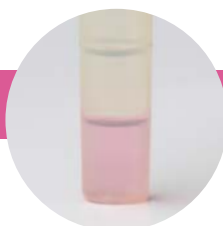
ナノテクノロジー「白金-金コロイド」採用

## 簡便な操作性

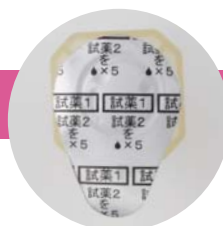
1液分注済みによる作業効率の向上

## 試薬2の添加忘れ防止

アルミシールに添加滴数を印字  
添加後、ピンクから淡黄色に変化



ピンクの着色



アルミシール印字

## 判定は5分で可能

患者様の待機時間を減らし、診断の効率化を手助けします。

# イムノエース® Strep A



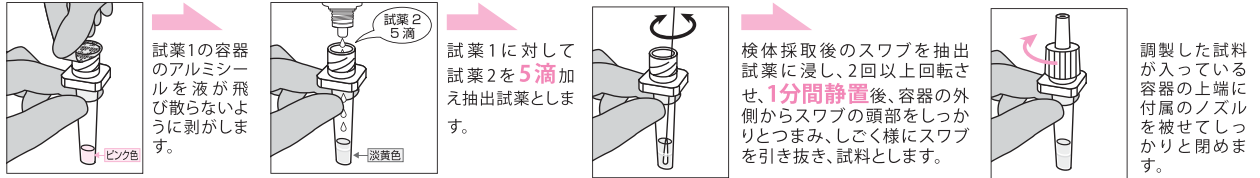
## 操作方法

### ●検体採取

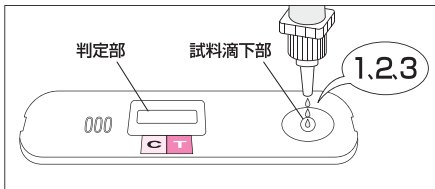


試薬1：亜硝酸ナトリウム溶液 **ピンク色**  
 試薬2：酢酸溶液 (無色)  
 抽出試薬：試薬1 1本に対して試薬2を5滴加えたもの **淡黄色**

### ●試料調製



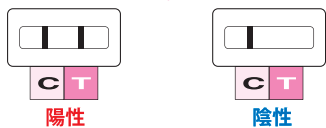
### ●試料滴下



調製した試料が入っている容器の中ほどをつまみ、テストプレートの試料滴下部に試料**3滴(80μL~120μL)**を滴下します。

**⚠注意**  
 テストプレートは開封後すぐに使用してください。

### ●判定



#### 注意事項

- ①調製後の抽出試薬は保管できません。直ちにご使用ください。
- ②試料を滴下するとき、容器は垂直に保持し、ノズルの先端が試料滴下部に触れないよう注意してください。
- ③テストラインは、ラインの濃淡にかかわらず、目視で確認できれば陽性です。
- ④ラインは色分けにより区分されている各判定部内であれば、その位置にかかわらず有効です。
- ⑤抗原量が非常に多い場合には、新しい抽出試薬1本に対して試料を3滴滴下し、希釈調製したものを試料としてください。
- ⑥静置時間が十分でない場合、抗原の抽出が不十分となり、正しい結果が得られないことがあります。

## 参考データ

### ●相関性試験成績

※本製品添付文書から抜粋

#### ①細菌分離培養法との相関

		培養法		
		陽性	陰性	合計
本品	陽性	67	0	67
	陰性	5	69	74
	合計	72	69	141

陽性一致率：93.1%  
 陰性一致率：100.0%  
 全体一致率：96.5%

#### ②既承認医薬品との相関

		対照品A		
		陽性	陰性	合計
本品	陽性	66	1 <sup>注1)</sup>	67
	陰性	0	74	74
	合計	66	75	141

陽性一致率：100.0%  
 陰性一致率：98.7%  
 全体一致率：99.3%

注1) 培養法陽性、PCR法陽性

		対照品B		
		陽性	陰性	合計
本品	陽性	66	1 <sup>注2)</sup>	67
	陰性	4 <sup>注3)</sup>	70	74
	合計	70	71	141

陽性一致率：94.3%  
 陰性一致率：98.6%  
 全体一致率：96.5%

注2) 培養法陽性、PCR法陽性

注3) 4例全て培養法陰性、PCR法陰性

## 製品概要

測定原理：免疫クロマトグラフ法

使用目的：咽頭ぬぐい液中のA群β溶連菌抗原の検出  
 (A群溶連菌感染の診断の補助)

有効期間：18ヶ月(製造後)

貯蔵方法：2℃~30℃で保存

保険点数：A群β溶連菌迅速試験定性130点、区分D012 19

(細菌培養同定検査を同時に実施した場合は、  
 A群β溶連菌迅速試験定性の所定点数のみを算定する。)  
 (平成30年4月1日より適用)

判定時間：5分

- イムノエース®Strep Aの抽出試薬は、イムノエース®(Flu、アデノ、RSV Neo、hMPV、マイコプラズマ)と共通使用することは出来ません。
- ノズルは、イムノエース®シリーズ全製品で共通使用が可能です。

品名	イムノエース®Strep A 10テスト	イムノエース®Strep A 30テスト
カタログ番号	IAST1110	IAST1130
JANコード	4987815011109	4987815011307
包装単位	10テスト	30テスト
希望小売価格(税別)	9,000円	27,000円



製造販売元

株式会社 **タウンズ**

〒410-2325 静岡県伊豆の国市神島761番1

[HP] <http://www.tauns.co.jp/>

お問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル

**0120-048-489**

受付時間/9:00~17:30(月~金 祝日を除く)

販売店